



平成会
和 田
喜 治
議 員

人口減少による学校統廃合の影響について

問 スリランカ国の

事前キャンプの練習

地として成東運動公園の

改修工事が決まりました。

メインは、陸上競技場の

トラック内を、子どもた

ちが使用する人工芝のサ

ッカー場として改修され

ます。人口減少が進む中

同じように改修してい

たのでは3町1村による合

併の負の遺産となってい

ます。この先、他の

運動公園の改修工事を考

えていますか。

答 教育長 平成29年

度にさんぶの森ふれ

あい公園多目的広場で、

トラック部分の芝張り工

事を計画しています。

合併前の旧成東町の人口と現在の人口はどうか。

答 市民部長 (別表のとおり)

(別表) 旧成東町地区の人口の推移 (単位: 人)

	平成18年 1月1日現在	平成29年 2月1日現在	増減	増減率
成東地区	8,338	8,101	△237	△2.8%
大富地区	2,276	1,949	△327	△14.4%
南郷地区	5,173	4,621	△552	△10.7%
鳴浜地区	4,061	3,631	△430	△10.6%
緑海地区	4,787	4,124	△663	△13.9%

※△はマイナス

問 市全体で、人口

の減少率が最も低いのは、成東中学校のあ

る成東地区です。中学校がなくなれば、人口減につながることば間違いありません。この人口を見ても成東中学校の廃校を考えていますか。

答 市長 残念ながら、中学校があつても、成東地区の人口が

増えるという理解はしていません。

問 学校がなくなれば、確実に人口は減ります。いまだにそういうことを言っている市長に、これ以上の説明をしても無駄です。答弁はいりません。

増えるという理解はしていません。



整備が進む成東運動公園グラウンド (3月23日撮影)

人口減少について

問 スリランカ国の

対応に4年先まで、

3名の職員があたり、人件費を含め8億円か

かと予想されます。この8億円を少子化対策に充てれば、確実に成果が上がります。オリンピック・パラリンピック対応の成果は、競技場の改修だけです。数年前に比べ事業の拡大が続いています。人口が7千人も減少する中、事業を増やしてはなりません。事業の削

さんぶの森元気館の運営状況について

問 元気館は合併前の旧山武町で、平成17年1月に竣工された建物です。オープンして5年後の平成22年には、修繕費が263万円もかかるようになりました。平成26年には1千555万円までに膨れ上がりました。管理していただく団体に年間6千900万円支払っております。その他に1千万円の修繕費がかかり、計8千万円近くの経費がかかっています。この10年間で10億円です。今年の修繕費はどうか。

答 保健福祉部長 1千40万円程度の予定です。

減を進めていかなければなりません。市長の考えはどうか。

答 市長 行政を取り巻く環境もさまざまに変化を遂げてまいりますので、古い事業につきましては精査をする必要はあるかと考えています。

問 元気館では温泉事業を実施していますが、平成29年2月6日、山武保健所より温泉浴槽からレジオネラ菌が検出されたため、使用を中止するように指導を受けました。今回で6回目の指導となりますので、温泉事業は考えた方がよいと思います。今回の数値は10ということですが、以前は7万3千という数値でした。市民はこのことを知ってか知らずか、温泉を利用してあります。この先、元気館をどうしていくのか伺います。

答 市長 いろいろな問題もあります。が、しっかり問題意識を持って検討していきます。